

議題1→管理組合の会計は、管理会社に委託している管理組合が多いと思いますが、当管理組合も同じですが、ミスが多いのと、総会で依頼したことが継続されないことがあります、不満があります。

大きな議案とはどのようなものかわかりませんが、長年手付かずのままで問題として提起されないことが問題としてあります。(ややこしい表現ですが…)

例えば、動物の飼育についての可否です。

議題2→

改定(値上げ)については、そもそも修繕積立金徴収額決定の根拠は、ご承知のように長期修繕計画表ですが、問題は、その中身です。

4月の役員会で近隣マンションの不動産チラシによるデーターが配付されましたが、マンションは一つとして同じマンションはなく、近隣データーはあくまで参考程度であり、まずは、自分のマンションの長期修繕計画表の中身の確認が最優先と考えます。(誰がどうやって何をチェックするかが問題)

高経年マンションはどんどん住む人も年金生活者ばかりになっていくので値上げの根拠を住民に説明して承認を取るのは並大抵ではありません。

上げようとしたらいくら値上げしても追いつかないくらいです。

どのような考え方にに基づき、どこに妥協点を見出すかです。

その他→なり手不足の原因

管理組合は法定されているにもかかわらず、仕事が多忙だからなど色々な理由を付けてやりたがらない人がおりますが、ひとつの理由としては、管理組合活動の重要性の認識不足です。

マスコミでもニュースなどであまり取り上げられる件数はないと感じています。(優先性が低いからでしょうか?)

葛西第2スカイハイツ管理組合

湖崎 衛